

自校・直営方式での中学校給食と栄養職員配置を求める請願

【請願の趣旨】

私たちは、子どもたちの健全な成長発達を願い、中学校給食実現を要望している市民団体です。昨年7月の総合教育会議において、素晴らしい『望ましい昼食のあり方』『基本方針』『行動計画』が決定され、実施方法などの検討段階に入っていると伺っております。

各分野で話し合わせ、調査報告が出てから細かな決定がなされていくものと思いますが、私たちが考える望ましい給食を知っていただくために、今回「私たちの願い」として請願いたします。

未来を担う子どもを育てる大切な事業ですが、一番理想的な自校・直営方式は、コストが高いという先入観があり、導入に慎重な意見が出ています。短期的視点だけで理想を手放してしまえば、学校給食法や食育基本法の本質から遠ざかり、「人を育てる」ことはできません。教育の一環として中学校給食を実施するために、3項目を請願いたします。

1月8日から募り始めた賛同署名は1月31日現在 4144 筆集まっております。本日、一旦提出いたしますが、同署名は引き続き5月末まで集め、あらためてお願いする所存です。

【私たちの願い（請願項目）】

1. 中学校給食実現に際し、小学校と同様の自校方式で実施してください。
2. 市の職員が調理を行う、小学校と同様の直営で実施してください。
3. 栄養士を各校に配置してください。

2017年 1月 31日

教育委員長

荒川 由美子 様

